

●16-cell

あなたをノコギリヤネの異次元空間へと誘う16の小部屋（cell）を用意しました。どこからノックしていただいても結構です。

「ノコギリヤネのある風景」は、現在、16の断章（本編13、番外編3）で構成されています。それぞれが独立しながら、「ノコギリヤネのある風景」というひとつの物語に収束していきます。それは、生命体が、多様な細胞（cell）から構成され、個性を持ちつつ調和しながら成長していくさまに通じるかもしれません。

16のcellは五つに色分けしてあります。「のこぎりニ」を起点にして、東西南北をそれぞれ青、白、赤、黒とし、全体および「のこぎりニ」に関わるものは黄色に色分けしました。この尾張西部地域の大地を舞台に、時空を超えたノコギリヤネをめぐる物語の旅に出かけてみませんか。

ノコギリヤネ・ガッカイのシンボルキャラクター的存在のマスミダカラスは、「その5」から登場します。

